

平成26年度図書館ネットワーク専門委員会研究報告書

平成27年12月

埼玉県図書館協会 公共図書館部会
図書館ネットワーク専門委員会



「プリントアウト」
「コピー」「無料配布・貸出」
ができます。

利用の際は必ず下記サイトを確認下さい。
www.bunka.go.jp/jiyuriyo

刊行にあたって

埼玉版 ISBN 総合目録は、1999 年から運用され、相互貸借時の所蔵館を確認するツールとして、現在も有効活用されています。

埼玉県以外でも同じツールが利用されていましたが、Web-OPAC を公開する図書館が増え、それに付随して県立図書館が主体となった図書館所蔵情報の横断検索が公開されるにつれて、利用されなくなってきました。

埼玉県においても 2003 年から埼玉県内公共図書館等横断検索システムが運用されていますが、埼玉版 ISBN 総合目録は年に 4 回しか更新されないためにタイムラグが生じること、ISBN しか検索項目がないといったデメリットより、スタンドアロン端末での使用や結果表示が早いといったメリットの方が大きいという認識もあり、現在に至っています。

しかしながら、この ISBN 総合目録の小さな修正などは開発者任せになってしまっている点や、もう少し機能が追加されて欲しいという希望も少なからずあるため、どのような方法が有効であるか考えることをテーマに調査・研究を進めてきました。

その中で、埼玉県高等学校図書館研究会で利用されている Web 版 ISBN 総合目録をベースにすることによって、現在利用可能な様々な情報検索ツールや機能と連動できるのではないかと考えました。

この報告書は、これからの埼玉県における新しい ISBN 総合目録についてや、どうやって相互貸借業務をより円滑にできるようにするかを考えていくための一助となるよう、研修会の講演内容を一冊に取りまとめ刊行するものです。

最後に、快く研修会の講演を引き受けてくださった帝京平成大学の間部豊様、株式会社カーリルの吉本龍司様に心よりお礼申し上げます。

平成 27 年 12 月

図書館ネットワーク専門委員会
委員長 阿部 浩和

目次

刊行にあたって

図書館ネットワーク研修会の記録

【講演】

- 「「Web 版 ISBN 総合目録」の概要と汎用性」・・・・・・・・・・ 3
(講師帝京平成大学講師 間部 豊 氏)

講演資料

- 「カーリルの図書館 API やシステム連携で広がる可能性」・・・ 13
(株式会社カーリル代表取締役 吉本 龍司 氏)

- 《質疑》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27

講演資料

研究報告

- 「平成26年度図書館ネットワーク専門委員会研究報告」・・・・ 33
(報告者：加須市立加須図書館 阿部 浩和 委員長)

- 平成26年度図書館ネットワーク専門委員会事業報告・・・・・・ 39

- 平成26年度図書館ネットワーク専門委員会名簿・・・・・・ 41